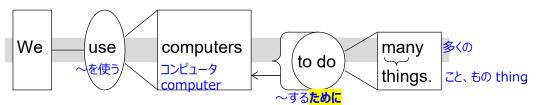
Unit 3 Scene 1 (1/2) NEW HORIZON 2

◆ We use computers to do many things.

私たちは多くのことをするためにコンピュータを使います。



◆ 不定詞(副詞用法)◇ {動作の目的} ~するために他に○ {感情などの原因} ~して Nice to meet you.

• We use them to work, to learn, and to communicate.

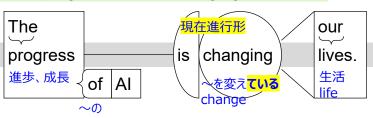
私たちは働くため、学ぶため、コミュニケーション(意思疎通)するために、それらを使います。



こんにち

~を持っている

今日、多くのコンピュータはAIを持っています。



A I の進歩は私たちの生活を変えています。

- ※ the: {特定の動作(後から特定)を指す時} ★ 特定できるもの
- ※ of []: [言及している動作の対象] の ★ 追加説明 ~の

Some jobs will disappear, and new ones will appear.

いくつかの仕事は姿を消し、新しい仕事が姿を現すでしょう。



※ 助動詞 will < will + 動詞の原形>{未来\*のことを言う時} ~します、~でしょう\* 確実なこと、予測、意向(その場で決めた) など

※ one: {既に言及された名詞の代りに使い} (1つの)もの

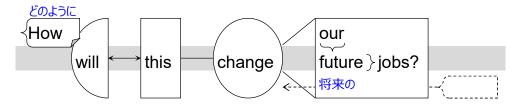
\* 実物を特定しない

参考) it: それ \* 実物を特定する

Unit 3 Scene 1 (2/2) NEW HORIZON 2

♦ How will this change our future jobs?

このことは私たちの将来の仕事をどう変えるでしょう。



♦ How should we face the age of AI?

~すべき ~に向き 時代合う

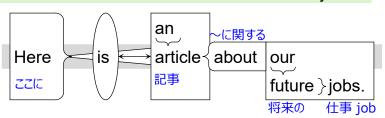
私たちはAIの時代にどう向き合うべきなのでしょうか。

※ 助動詞 should < should + 動詞の原形> {理想・望ましいこと} ~すべきだ



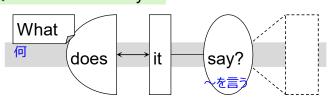
♦ Look. Here's an article about our future jobs.

見てください。ここに私たちの将来の仕事に関する記事があります。



- ※ here is/are ~: 人に何かを見せる時の表現主語や動詞などの位置が入れ替わっている文(倒置)
- ※ about []: [関連する対象] についての、に関しての

♦ What does it say?

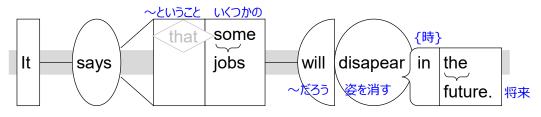


それには何と書いてありますか。

※ say ~: {言葉で伝える} ~と言う、~と書いてある

♦ It says some jobs will disapear in the future.

いくつかの仕事は将来においては姿を消すだろう、と書いてあります。



※ 接続詞 that が省略されている < 動詞 + that + (節)> {考え・発言など} (節)ということを~する 動詞は think, sayなど

◇ Really? How about translators, my dream job?



本当ですか。翻訳者、私の夢の仕事ですが、はどうですか。

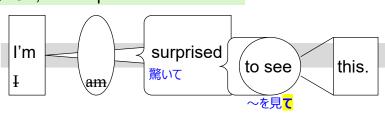
※ A, B: A、すなわち B {言換え、同格}

♦ Let's see . . . .

ええと

※ let's see: 何かを考えたり、思い出そうとしている時の表現

Oh, I'm surprised to see this.



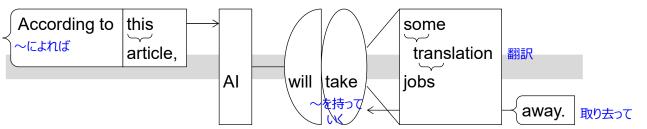
あら、私はこれを見て驚いています。

◆ 不定詞(副詞用法)< to + 動詞の原形>○ {感情などの原因} ~して Nice to meet you.他に○ {動作の目的} ~するために

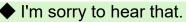
Unit 3 Scene 2 (2/2) NEW HORIZON 2

According to this article, Al will take some translation jobs away.

この記事によれば、A I はいくらかの翻訳の仕事を取り去るでしょう。



- ※ according to []: [提示・言及されたもの] によれば
- ※ away: {去る、離れている状態} 離れて go away、{消える、取り除かれる} 取り去って fade away

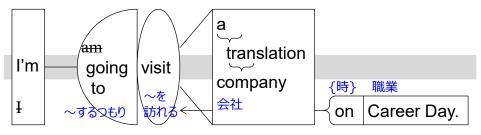


l'm sorry to hear that.

私はそれを聞いて残念です。

♦ I'm going to visit a translation company on Career Day.

私は職場体験日に翻訳の会社を訪問する予定です。



※ be going to < be going to + 動詞の原形> {意向・計画} ~するつもりです

Maybe you can get some advice there.

もしかすると

入手する

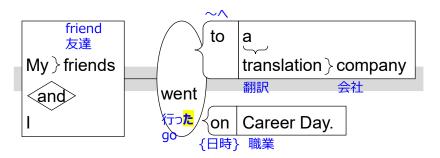
アドバイス そこで

もしかするとそこでいくらかアドバイスをもらうことができます。

※ maybe: 確信はないがその可能性があると言う時に使う

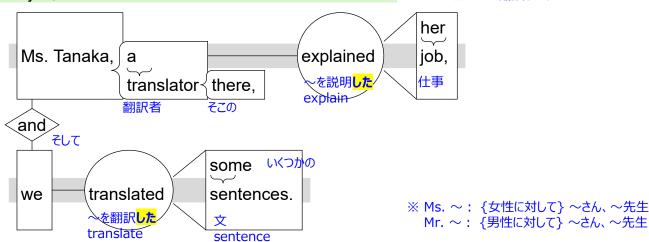
My friends and I went to a translation company on Career Day.

私の友達と私は職業体験日に、ある翻訳会社へ行きました。



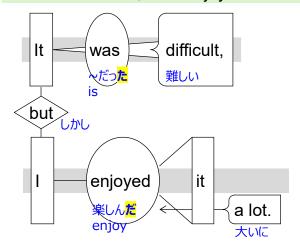
Ms. Tanaka, a translator there, explained her job, and we translated some sentences.

そこの翻訳者の田中さんは、彼女の仕事を説明しました、そして私たちはいくつかの文を翻訳しました。



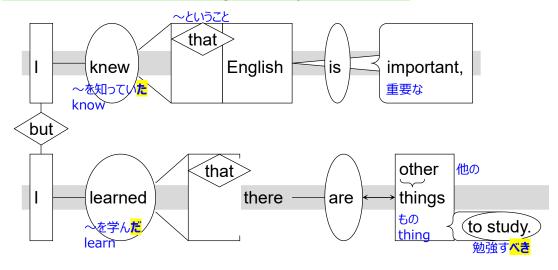
♦ It was difficult, but I enjoyed it a lot.

それは難しかったですが、私はそれを大いに楽しみました。



◆ I knew that English is important, but I learned that there are other things to study.

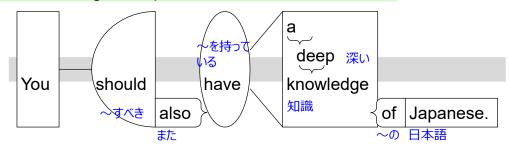
私は英語は重要だと知っていましたが、私は勉強すべき他のことがあると学びました。



◆ 不定詞(形容詞用法)〈 to + 動詞の原形〉〈直前の名詞を説明し〉~すべき、~するための

Ms. Tanaka said, "You should also have a deep knowledge of Japanese.

田中さんはこう言いました。「あなたたちは日本語の深い知識もまた持つべきです。



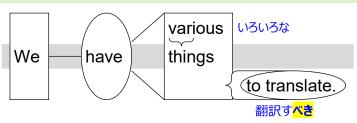
- ※ said: say の過去形
- ※ say ~: ~と言う ~が引用句の場合は say, "~" と書く
- ※ 助動詞 should < should + 動詞の原形>
  - {理想・望ましいこと} ~すべきだ
- ※ of []: [主題] の、についての ★ 追加説明 ~の
- ♦ You need to develop your sense of language."

あなたたちは言語のセンスを発達させる必要があります。」



◆ She also said, "We have various things to translate.

彼女はまたこう言いました。「私たちには翻訳すべきいろいろなものが あります。



時々

一般的な

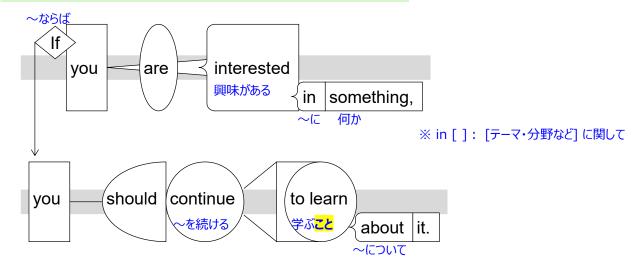
Sometimes we need general knowledge, and sometimes we need specific knowledge.

時々、私たちは一般的な知識が必要です、そして時には私たちは特 定の知識が必要です。

特定の

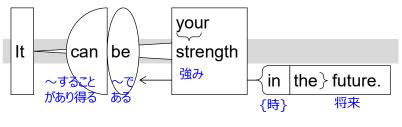
♦ If you are interested in something, you should continue to learn about it.

あなたたちが何かに興味があるならば、あなたたちはそれについて学び続けるべきです。



♦ It can be your strength in the future."

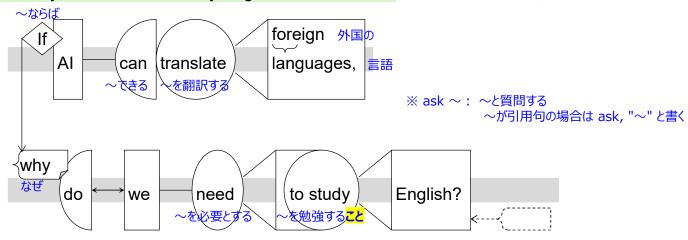
それは将来において、あなたたちの強みになり得ます。」



\* 助動詞 can < can + 動詞の原形>(可能性) ~することがあり得る他に(能力・可能) ~することができる(依頼) ~してくれますか

♦ I asked, "If AI can translate foreign languages, why do we need to study English?"

私は「AIが外国語を翻訳できるならば、なぜ私たちは英語を勉強する必要があるのですか。」と質問しました。

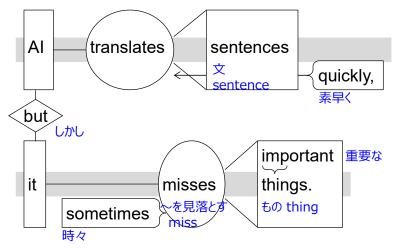


説明し<mark>た</mark> explain

田中さんは説明しました。

Al translates sentences quickly, but it sometimes misses important things.

A I は素早く文を翻訳しますが、それは時々、重要なことを見落とします。



※ miss ~: {望むもの等}を逃す・しない・はずす miss a class、 {人など} がいなく寂しい miss you、

{難しいなどで}を見落とす・聞き逃す

It may also misunderstand the meaning.

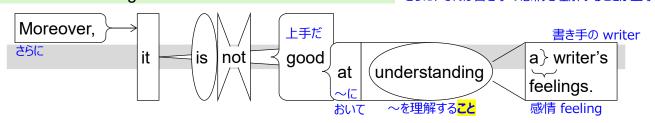
それはまた意味を誤解するかもしれません。



※ 助動詞 may < may + 動詞の原形>{可能性} ~かもしれない {許可} ~してもよい

Moreover, it is not good at understanding a writer's feelings.

さらに、それは書き手の感情を理解することが上手ではありません。

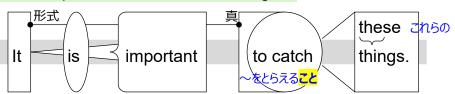


※ at []: [評価対象の活動・テーマ] において good at dancing



◆ It is important to catch these things.

これらのことをとらえることが重要です。



◆ It is ... to ~ 
< It is + 形容詞など + to + 動詞の原形>
~することは ... です

It は形式的な主語、to以下(不定詞)が本当の主語 ※ = To catch these things is important.

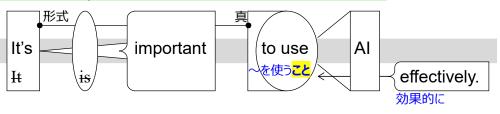
♦ A careful check by humans is necessary.

人間による注意深いチェックが必要です。

※ by []: [動作主・作品の作者] による a book by Soseki
★ 近接 ~によって

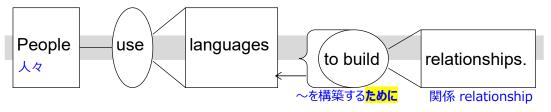
Ms. Tanaka said, "It's important to use Al effectively.

田中さんはこういいました。「AIを効果的に使うことが重要です。



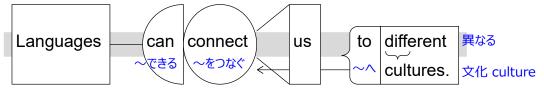
♦ People use languages to build relationships.

人々は関係を構築するために言語を使います。



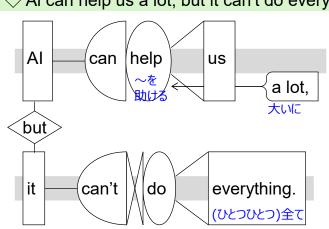
 $\diamondsuit$  Languages can connect us to different cultures.

言語は私たちを異なる文化とつなぐことができます。



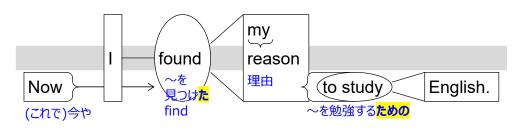
♦ Al can help us a lot, but it can't do everything."

A I は私たちを大いに助けることができますが、それは全てを行えるわけではありません。」



♦ Now I found my reason to study English.

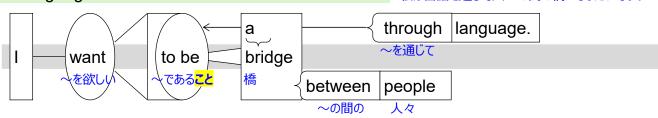
(これにより) 今や、私は英語を勉強するための私の理由を見つけました。



※ now: {見聞きして気付いた時} (これにより)今や、 {現在を指し} 今 I now live in Tokyo

○ I want to be a bridge between people through languages.

私は言語を通じて人々の間の橋になりたいです。



※ between []: [接続・関係などの対象] の間の

[場所/人/物] の間に sit between A and B

※ through []: [手法・人] を通じて

go through a tunnel